

公益財団法人 東京都農林水産振興財団
東京都農林総合研究センター
森林・林業関係研究発表会の開催

日時：令和4年7月7日（木） 14：00～15：30
場所：東京都青梅合同庁舎 3階 第1～3会議室

※本発表会は、事前申し込み制です（先着40名程度）。下記の申し込み先までご連絡ください。

1. 開会の挨拶 14：00

2. 研究発表

(1) 少花粉スギ・ヒノキの種子生産

東京都では、森林循環促進事業において花粉症対策品種である少花粉スギ・少花粉ヒノキの苗木を植栽していますが、苗木不足が問題になっています。そこで、青梅採種園では種子の増産のための試験を行っていますので紹介します。

(2) クマ剥ぎをするツキノワグマの個体識別

スギやヒノキの壮齢木の樹皮が剥されるクマ剥ぎは、ツキノワグマの一部の個体によることが知られていますが、多摩地域のどの個体が行うかは不明でした。そこで、クマ剥ぎ被害木等に残された体毛を使用してDNA解析を行ったところ、識別することができました。

3. 情報提供

100年の森の植栽を行いました

東京都は、100年後に向けた優良大径材を育成するため、令和4年に日の出試験林にスギとヒノキ、各々1haの植栽を実施しました。この優良大径材育成に向けたコンセプトなどを紹介します。

4. 閉会 15：30



青梅採種園



クマ剥ぎ



100年の森の植栽

本発表内容につきましては、東京都農林総合研究センターのホームページにて動画を配信しますので、パソコンやスマートフォン等で視聴いただけます。
URL: <https://www.tokyo-aff.or.jp/site/center/52031.html>
*配信期間 令和4年7月8日（金）～令和4年8月8日（月）



スマートフォン
はこちら！